

「仙台防災枠組2015-2030」

2015年3月18日
「第3回国連防災世界会議」にて採択

期待される成果 (Expected outcome)

人命・暮らし・健康と、個人・企業・コミュニティ・国の経済的・物理的・社会的・文化的・環境的資産に対する災害リスク及び損失を大幅に削減する

グローバルターゲット

- A 死亡者数
- B 被災者数
- C 直接経済損失
- D 医療・教育施設被害
- E 国家・地方戦略
- F 開発途上国への支援
- G 早期警戒情報アクセス

目標 (Goal)

ハザードへの暴露と災害に対する脆弱性を予防・削減し、応急対応及び復旧への備えを強化し、もって強靭性を強化する、統合されかつ包摂的な、経済的・構造的・法律的・社会的・健康的・文化的・教育的・環境的・技術的・政治的・制度的な施策を通じて、新たな災害リスクを防止し、既存の災害リスクを削減する

優先行動 (Priorities for action)

各行動は、国・地方レベル、グローバル・地域レベルに焦点を当てる

優先行動 1

災害リスクの理解

優先行動 2

災害リスク管理のための災害リスク・ガバナンスの強化

優先行動 3

強靭性のための災害リスク削減のための投資

優先行動 4

効果的な応急対応に向けた備えの強化と、より良い復興（ビルド・バック・ベター）の実施

38の指標が国連で採択(2017年2月)

ステークホルダーの役割 (Role of stakeholders)

市民社会、ボランティア、コミュニティ団体の参加
(特に、女性、子供・若者、障害者、高齢者)

学術機関、科学研究機関との連携

企業、専門家団体、民間金融機関、慈善団体との連携

メディアによる広報・普及

国際協力とグローバルパートナーシップ (International cooperation and global partnership)

一般的考慮事項 (国際協力の際の留意事項)

実施方法

国際機関からの支援

フォローアップ行動